



一本道

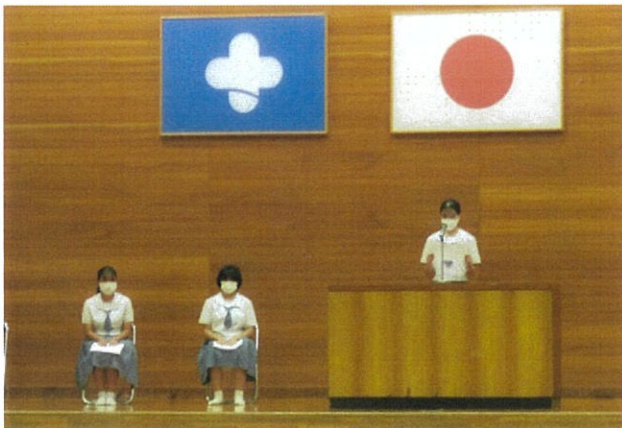
相良中学校通信No.17

令和4年9月1日

校長 吉田憲一

1 2学期始業式での生徒発表。「夏に成長した姿」

8月25日に、2学期の始業式が行われました。各学年の代表として、1年渡瀬めいさん、2年元田れいなさん、3年岡村さなさんの3名が、夏の思い出や2学期の目標を体育館のステージ上で発表しました。3年生代表の岡村さんは、2つの夏の思い出を発表しました。その一部分を紹介します。



「1つ目は、陸上です。始めは受験生ということもあり、練習に参加するか迷いがありました。しかし、中学校最後の年なので、後悔しないよういろんなことに挑戦しようと思い練習に参加することを決めました。(中略)みんなと一緒に声を掛け合いながら一生懸命走っていくうちに、体力が付き、長い距離を走り終わった後に達成感が感じられるようになりました。(以下省略)」

「2つ目は、勉強です。受験生という自覚をもって、今までとは違って、『勉強に充実した夏休み』を送ることができたと思います。今年は、受験に向けて学習会がありました。私は、自分の苦手な分野が少しでも解けるようになったり、得意な分野がさらに伸びるように取り組むことができたと思います。(以下省略)」

この夏、生徒たちは、しっかり成長して相良中学校に戻ってきました。

2 文化祭に向け、2学期の総合的な学習の時間スタート。

8月30日の6校時、総合的な学習の時間は、各学年文化祭に向けたスタートの時

間でした。1年生は、水俣病患者のビデオを見て、学んだことや感じたことを書く学習。2年生は、職場体験のオリエンテーションとして、身につけたい力等を明確にする学習。

3年生は、文化祭で、発表したいテーマについて検討する学習でした。どの



学年も、11月13日(日)の文化祭に向けて、スタートを切りました。自分たちで課題や目標を立てながら、自分たちで学び進めていく時間です。文化祭での生徒たちの発表をお楽しみにしておいてください。

3 保護者用学校評価のお願い。「子供の成長」「学校の成長」のために！

8月30日、「前期の学校評価(生徒・教職員)の結果報告、並びに、保護者用学校評価のお願いについて」の文書を配付しました。本年度、相良中学校は「元気な学校」「成長できる学校」づくりのために、「身に付けた力」を次の4つにしばり、教育活動の充実を図っているところです。

① 挑戦する力	② 発表力
③ 思いやる力	④ 元気力

「4つの身に付けた力」の現状を保護者の皆様とも共有し、子供の成長、そして学校の成長につなげていきたいと考えています。

そこで、事前に配布した生徒と教職員の学校評価の結果をご覧ください。保護者用学校評価へのご記入をよろしくお願いいたします。すでに多くの皆様から入力していただいています。

ご協力ありがとうございます。まだの皆様は、右のQRコードをもとに、9月5日(月)までに、入力をお願いします。

